

テストが返ってきたら…

★テストが返ってきたら…

中学生になって2回目の定期テストが終わりましたが、結果はどうでしたか？
テストが返却されて「点数が良かった・悪かった」「〇〇に勝った・負けた」と **点数に一喜一憂するだけで終わっていませんか**。定期テストは課題を克服して成績アップにつながるチャンスです。テストの間違ひには、大きく分けて「ケアレスミス」「わからなかった」「覚えていなかった」などがあります。なぜ間違ひなのか、**原因を確認**しましょう。テストの振り返りで大事なものは本番でどこを間違ひたのか、どうして間違ひたのかをしっかりと考えることが大切です。

では、どうやってテストを振り返るのかを考えてみましょう。

先ほど原因の中の「**ケアレスミス**」が一番悔しい間違ひでしょう。これには、

- ① 時間がなくて焦った、
- ② 問題文をよく見ていなかった、
- ③ 数字や符号を間違ひて書いてしまった、
- ④ 単語や漢字が思い出せなかった

など様々な原因があります。①から④の対処として、普段の勉強中にそれぞれ、

- ①は“時間を意識する”、
- ②は“問題文をしっかりと読む”、
- ③は“途中式や答えをていねいに書く”
- ④は“単語や漢字を何度も書く（言うことも大切です）”をして、

本番のテストでの**見直しの時間をしっかりと**と「ケアレスミス」をなくすことができます。**まったくわからなかった問題**に対しては、もう一度問題を解き直しましょう。その際、教科書、ノートあるいは参考書などを見ながら実際に**自分の手で解く**ことが大切です。

各教科の先生方からのテストの講評をしっかりと読んで、次の期末テストでは同じ間違ひをしないよう心がけましょう。

★2学期中間テスト講評

	講 評
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字…線が一本多かったり、送り仮名を書き忘れたりと惜しいミスが目立ったので、正確に覚えましょう。 ・文法…抜き出しのところは正確に写し取り、何回も問題を解いて、出題パターンに慣れましょう。 ・古文…教科書をよく読み、現代語訳や歴史的仮名遣いにしっかりと直せるようにしましょう。問題文の指示をよく読み（〇〇字以内、〇〇程度、平仮名で答えるのかどうかなど）適切な答え方をするように。「～こと。」「～だから。」という記述の答え方は今後もおおく出題されますので、気を付けて！

社会	<p>【地理】 アフリカ州からオセアニア州からの出題でしたが、地形や気候を正確に理解できている人が少なかったように思います。「気候帯」と「気候」の区別の仕方をもう一度復習しておきましょう。</p> <p>【歴史】 日本の時代区分や、世紀と西暦の違いを出題しました。歴史の授業では、「～時代」や「～世紀」という言葉を、これからよく耳にしたいと思います。「〇〇世紀」「△△年」と聞かれたときに、時代感覚を持つことができるよう、日々の授業から意識して取り組んでいきましょう。</p>
数学	<p>今回のテストは、1次式や方程式など前回のテストと比べると非常に難しくなっていたと思います。テスト返しのときにも言いましたが、覚えることが増えたり、計算が難しくなったり、文章問題が増えたりと、やらなければいけないことはどんどん増えていきます。日々の授業を大切にしながら分からないところがあれば、後回しにせずすぐに解決するようにしましょう。</p> <p>【知識】の部分が出来てない人は、ノートや教科書の黒い太字の部分の意味を理解すること。</p> <p>【技能】の部分が出来てない人は、問題集や教科書の問題をとにかく解いたり、計算したりする。</p> <p>【見方】の部分が出来てない人は、式が何をあらわしているのか考える。文章問題が苦手な人は自分が何をわかってないのかをはっきりさせること。</p>
理科	<p>今回のテストは光と音の範囲でした。物理の範囲は目に見えないのでイメージをすることが大切です。光の作図などたくさん問題を出しましたがよくできていたと思います。ノートやプリントなどを見直してテスト勉強してくれたのではないのでしょうか。期末テストも授業の内容を聞いていればできるはず。一緒に頑張っていきましょう。</p>
美術	<p>【1】は色彩の仕組みを理解しているかを見る問題でした。三原色についてしっかりと分けて考えられているか、明度、彩度については区別できている人が少なかったように思います。【4.5】は実際に授業でやったことを問う問題でしたが、自分の言葉で答えられていました。使った道具に関しては正確に答えられていない人が目立ちました。【6】模写をする問題ですが、正確さにかけてところが見られました。ポイントになる点をしっかりと押さえて、描くと間違ひも少なくなります。</p>
英語	<p>だんだんと習っている英文が長くなっていくので、文の組み立て方をしっかりと理解できていないと、なかなか正しい文が書けません。今の時点でわからないところがあるのであれば、いつでも質問に来てください。英語は積み重ねの教科なので、ほったらかしにしておくと、ずっと後に響いてきます。毎日少しずつでいいので、単語を書く、教科書を読む、などの勉強を続けていってください。地道な努力は必ず自分の力になります。点数にすぐに表れなかったとしても、ひたすら続けることが大切です。You can do it!</p>